

《Japan Tariff Association》

関税 メールプレス

(No. 563) 2019. 7. 22 発行元：日本関税協会 長崎支部

TEL:095-825-0557

Fax:095-825-1748

<http://www.kanzei.or.jp/nagasaki/>

2019年6月及び上半期の貿易概況〔速報〕

(資料提供：長崎税関)

2019年6月

全国の貿易概況

2019年6月分の貿易額は、輸出は船舶、自動車の部分品等が減少し、6兆5,845億円と対前年同月比▲6.7%の減少（7ヵ月連続の減少）となった。

また、輸入は非鉄金属、液化天然ガス等が減少し、5兆9,950億円と対前年同月比▲5.2%の減少（2ヵ月連続の減少）となった。

その結果、差引額は5,895億円の黒字（2ヵ月ぶりの黒字）となった。

長崎税関管内の貿易概況

< 輸出:2ヵ月ぶりのマイナス >

金属製品などが増加したものの、船舶類、一般機械などが減少したことにより、2ヵ月ぶりのマイナス

368億04百万円(前年同月比▲35.3%)

< 輸入:2ヵ月連続のマイナス >

航空機類、アルミニウム及び同合金などが増加したものの、鉱物性燃料、穀物及び同調製品などが減少したことにより、2ヵ月連続のマイナス

1,072億58百万円(前年同月比▲5.1%)

2019年上半期

全国の貿易概況

2019年上半期分の貿易額は、輸出は半導体等製造装置、鉄鋼等が減少し、38兆2,404億円と対前年同期比▲4.7%の減少（5期ぶりの減少）となった。

また、輸入は石油製品、非鉄金属鉱等が減少し、39兆1,292億円と対前年同期比▲1.1%の減少（5期ぶりの減少）となった。

その結果、差引額は▲8,888億円の赤字（2期連続の赤字）となった。

長崎税関管内の貿易概況

＜ 輸出:2期連続のプラス ＞

一般機械、再輸出品などが減少したものの、船舶類、金属製品などが増加したことにより、2期連続のプラス

2,631億82百万円(前年同期比+5.2%)

＜ 輸入:5期ぶりのマイナス ＞

穀物及び同調製品、航空機類などが増加したものの、鉱物性燃料、その他の雑製品などが減少したことにより、5期ぶりのマイナス

7,001億19百万円(前年同月比▲8.3%)

◎長崎税関管内港別貿易額[2019年6月及び上半期]

※前年同月(期)比 **10%以上の増減** があったものは **青字** (増加)、**赤字** (減少) で表示 (単位:百万円)

区 分	輸 出				輸 入			
	6 月分	前年同月比	2019 年上半期	前年同期比	6 月分	前年同月比	2019 年上半期	前年同期比
管内合計	36,804	64.7%	263,182	105.2%	107,258	94.9%	700,119	91.7%
長 崎	1,377	4.7%	98,212	125.4%	3,315	64.8%	28,047	72.8%
長崎空港	—	全減	30	42.2%	218	114.9%	495	92.1%
佐世保	16,194	112.5%	79,562	99.1%	8,126	53.5%	57,827	83.6%
三 池	13,106	3.2倍	51,128	108.6%	3,295	78.4%	20,491	87.0%
八 代	1,229	69.7%	7,146	91.4%	4,048	119.1%	24,429	109.3%
熊 本	1,819	93.7%	10,134	118.7%	2,018	135.6%	11,288	116.9%
三 角	131	6.9倍	716	137.0%	1,888	36.5倍	11,810	123.0%
水 俣	32	96.5%	193	135.0%	353	78.1%	5,515	109.5%
熊本空港	—		—		—		—	全減
鹿 児 島	184	23.3%	1,073	53.7%	68,167	99.3%	451,560	90.4%
鹿児島空港	477	51.0%	2,321	89.3%	2,900	11.2倍	7,342	153.5%
志 布 志	1,858	64.3%	8,524	46.9%	11,109	89.2%	69,660	101.3%
川 内	268	97.0%	3,720	90.2%	1,467	121.2%	9,511	102.8%
枕 崎	129	98.9%	423	75.1%	354	109.8%	2,144	85.1%

※長崎港には松島港を含む。 ※佐世保港には松浦港及び福島港を含む。 ※鹿児島港には喜入港を含む。